



JPPI催しのご案内

社団法人 日本包装技術協会 関東支部

2011

11

月

開催要領

会 場	社団法人 日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時	平成23年11月22日(火) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1講演あたり)

第1部 第188回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】「ペットフード容器のプラスチック化の世界トレンドについて」

EVOH（エチレン-ビニルアルコール共重合体）は最高レベルの酸素バリア性を有するプラスチック材料であり、食品包材をはじめ工業用途など様々な用途に使用されている。㈱クラレは、1960年代にEVOH樹脂「エバール®」を開発、1972年に世界で最初に商業化して以来、性能改善を重ね、世界のトップシェアをキープしている。最近の食品包材におけるトレンドとして、缶／ピンのプラスチック化が進行しており、プラスチック容器を使用することによる軽量化、金属探知機対応、安全性といったメリットがあります注目されている。缶／ピンをプラスチック化するためには、通常高い酸素バリア性が必要であり、このため「エバール®」系多層包材が広く活用されている。ただし、「エバール®」の酸素バリ

ア性は缶／ピンには及ばないため、内容物の賞味期限は限定されてしまうというのが実情であり、さらなる酸素バリア性向上の要求は強い。

（㈱クラレでは、さらなる酸素バリア性向上を目指し、酸素吸収性「エバール®」（「エバール® A Pシリーズ」）を開発し、2011年度から商業化を開始した。本樹脂は外部からの酸素侵入を一定期間ゼロにする性能を有しており、缶／ピン並みのバリア素材としての展開が期待される。

本講演では、「エバール®」「エバール® A Pシリーズ」の特徴について説明するとともに、缶／ピン容器代替の代表的な例として、ペットフード容器のプラスチック化の世界トレンドについて紹介する。

【講 師】株式会社 クラレ エバール事業部 樹脂販売部 技術サービスグループ

黒崎一裕 氏

【コーディネーター】森永商事(株) 品質保証部 部長 包装管理士

平井純一 氏

大日本印刷(株) 包装事業部 開発本部 開発第2部

菰田誠一郎 氏

第2部 第188回包装資材研究会

15:15~17:00

【テーマ】「機能性包装の最近の事情」

- 品質保持機能 ①バリア包装 ②MAP ③耐フレーバー包装 ④電磁波調理包装システム ⑤バリア紙の事例
- 利便性包装 ①易開封包装 ②デュアルパック ③電子レンジ包装 ④インジケーター付包装 ⑤On-the-go
- コミュニケーション包装 ①情報内蔵包装 ②発信機能付包装 ③音声発信機能付電子レンジ包装
- 軽量化・減容化 ①海外の事例 Brick Pouch, Aqua Fresh, Sure Pouch, など ②軟包材による立体容器化 包装形態間競争 ③最近のスタンドアップパウチ ④レトルト紙容器
- 安全性 ①悪戯防止包装 ②シニアフレンドリー包装 ③治験医薬包装
- その他 ①バイオマスポリマーの発展 ②Xylophaneの発展

【講 師】有限会社 テクノワールド 代表取締役社長

井坂勤 氏

【コーディネーター】(株)ロッテ 中央研究所 包装研究室 包装管理士

加藤宏治 氏

ユニチカ(株) フィルムカスタマー・ソリューション部 技術サービスグループ グループ長 包装管理士

鶴崎義之 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

11月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員	個人会員	一般	いずれかに必ず○を付けて下さい
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
(e-mail)	@	第1部・第2部	

11月見学会

第267回月例見学会

【見学先】キヤノンITソリューションズ(株) 港区三田3-11-28

【日 時】平成23年11月24日(木) 15:00~17:00

【定 員】30名

【集合場所】キヤノンITソリューションズ(株) 1F

【参加費】JPI会員の方 無料／一般の方 1名につき2,100円

【見学先の概要】MR(Mixed Reality):ミクストリアリティとは、自分の視線の中で現実世界と仮想世界を融合させる新たな三次元の表示技術である。このMR技術により、三次元CG、コンピュータグラフィックスの画像とビデオカメラの実写映像を融合した世界を、ヘッド・マウント・ディスプレイを使って見ることができる。現実には存在しない仮想物体がそこにあるかのように好きな位置や角度から「自分視点で」観察できるのが特徴である。この度はキヤノンの新たな三次元表示技術を体験し包装業界への適用の可能性について考察頂く。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認下さい)

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第267回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意下さい)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

平成24年度月例研究会アンケート

下記5つの部会ごとに開催を希望するテーマを1~5の中から選び○で囲んで下さい。(複数回答可)

～ ご回答後は FAX(03-3543-8970) にて本紙をご回送下さい ～

1) 包装資材部会

- ①資源問題及び将来性 ②包材と技法 ③新包材の紹介
④安全性・衛生性 ⑤海外の動向

○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。

【 番】〔 〕

その他1~5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。

〔 〕

2) 包装ラインシステム化部会

- ①これからの包装ラインのあり方 ②新技術の紹介
③包装ラインシステム化の技術問題 ④標準化 ⑤海外の動向

○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。

【 番】〔 〕

その他1~5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。

〔 〕

3) 生活者包装部会

- ①今後の生活者包装のありかた ②適正包装、安全衛生の問題
③ギフトパッケージ(デザインと機能)
④生活者包装の開発事例 ⑤海外の動向

○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。

【 番】〔 〕

その他1~5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。

〔 〕

4) 輸送包装部会

- ①輸送包装関連規格の現状 ②一貫輸送の技術的問題 ③輸送包装の合理化例
④小口混載配送の展望 ⑤海外の輸送包装事情

○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。

【 番】〔 〕

その他1~5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。

〔 〕

5) 包装情報部会

- ①環境管理 ②リサイクル・廃棄物問題 ③ユニバーサルデザイン
④包装規格等 ⑤海外の包装事情

○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。

【 番】〔 〕

その他1~5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。

〔 〕

ご芳名 _____ ご所属 _____

貴社名 _____ TEL _____

ご住所 〒 _____

E-mail _____

ご協力頂き誠にありがとうございました

第49回全日本包装技術研究大会 ～開催のご案内～

～名古屋大会～
愛知県産業労働センター WINC AICHI
平成23年12月8日(木)・9日(金)

【主 催】社団法人 日本包装技術協会 本部・支部

【期 日】平成23年12月8日(木)～9日(金)

【会 場】愛知県産業労働センター WINC AICHI

【発表内容】包装又は包装資材に関する研究／新技術・新システム・新素材の紹介／廃棄・リサイクルの容易性／包装の現場における改善・合理化の事例／省力・省資源・コスト低減の事例など

【部 会】①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会 ⑤医薬品包装部会
⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会 ⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

【特別講演】<テーマ>高齢社会と長寿医療 <講 師>独立行政法人 国立長寿医療研究センター 総長 大島 伸一 氏
<日 時>平成23年12月8日(木) 10:30～11:30 <場 所>愛知県産業労働センター WINC AICHI 5階(小ホール1)

聴講者募集用パンフレットをご要望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

◆お申込及びお問合せ先◆(社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は(社)日本包装技術協会 関東支部 月例研究会の事業実施に關わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

□お問い合わせ及び各種催しの申し込み先 □

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 東劇ビル10F

社団法人 日本包装技術協会 関東支部 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 URL <http://www.jpi.or.jp>